

1 自己評価結果の総括

城東区は、人が輝き、活気にあふれ、まちが輝き、愛着のある、「輝く城東区」をスローガンに、「地域まちづくり」「地域防災」「地域福祉」の3つの分野に重点的に取り組んできました。

(1) 1 年間の取組成果と今後取り組みたいこと

「地域まちづくり」の分野では、都市魅力の再発見「城東ブランド構築」に向け、地域住民、企業、商店などの参画を得て、「城北川」において、四季を通じたイベントを展開し、桜クルーズ、こいのぼり大作戦、七夕まつり、キャンドルナイトなどに初めて取り組みました。今後、城北川のみならず、城東区の歴史や文化など様々な魅力を発信し、区民の皆さんに誇りを持ってもらえる取組を進めていきます。

「地域防災」の分野では、避難所開設訓練や防災マップの作成など地域の実情に応じた訓練が自主的に実施されており、地域の自助・共助による防災力の高まりを実感しているところです。今後、地域への防災訓練の支援に加えて、福祉避難所の備蓄物資配備や要援護者も参加した防災訓練などの実施にも取り組んでいきます。

「地域福祉」の分野では、各地域に、地域福祉支援員を配置し、災害時要援護者支援や地域福祉アクションプランを支援するとともに、「区地域福祉ビジョン」を策定し、地域全体で支え合う地域福祉のシステムの構築に着手しました。今後、こども、障がい者、高齢者など援護を必要とする方々への支援を提供していきます。

そのほか、民間の視点での職員研修の導入や手話、外国語の窓口遠隔通訳の実施など、窓口サービスの改善に取り組み、平成 24 年度に続き「民間の窓口の平均的レベルでの窓口サービスが提供されている」との格付けがなされたところです。今後、民間による研修、検証、改善による窓口サービスの向上などに努めていきます。

(2) 解決すべき課題と今後の改善方向

地域活動協議会が全地域で設立し、様々な地域課題に取り組んでいただいているところです。今後、地域活動協議会の活動について区民への浸透を図るため、活動内容の積極的な情報発信に取り組みます。また、区政会議をはじめ、様々な場で、地域の皆さんとの計画段階からの対話や協働により区政運営を推進し、城東区に住んで良かったと誇りをもっていただけるようなまちづくりを進めていきます。

最後に、不祥事が二度と起こらないよう、これまでの指導方法・研修方法を検証・再構築し、全職員へのコンプライアンスの徹底を図って行きます。